

# 目次

[概要](#)

[関連情報](#)

## 概要

この資料に positively 識別されるか、または疑わしいスパムを監査する方法を false positive のためのマーケティング電子メール記述されています。

## positively 識別されるか、または疑わしいスパムを、false positive のためのマーケティング電子メール監査する方法

Cisco IronPort 電子メール アプライアンス ( ESA ) は false positive 反スパム評決のためのメッセージおよび検査するを保存することを可能にする複数のオプションを提供します。

GUI では、メール ポリシー > 着信メール ポリシーまたはメール ポリシーの反スパム設定を選択する発信メール ポリシー positively 識別されたスパム、容疑者スパム、またはマーケティング電子メールを代替ホストに送信するか、または IronPort スпам検疫 ( ISQ ) を送信することを選択できます。

交替を使用するホスト・アドレスは管理者が positively 識別されたスパム、容疑者スパム、またはマーケティング電子メールを

ISQ は管理者および端受信者が両方それらを削除するか、またはリリースすることを選択する前に positively 識別されたスパム、容疑者スパム、またはマーケティング電子メールを

false positive が検出する場合、[ham@access.ironport.com](mailto:ham@access.ironport.com) にそれらを報告して下さい。

## 関連情報

- [ESA に関する FAQ : どのようにレポート コンテンツ セキュリティ反スパム false positive または抜けていて無差別に送信しますか。](#)